11/29 県福

日生 ニチイを買収へ

2100億円 介護参入で多角化

日本生命保険が介護大手ニチイ学館を傘下に持つニチイホールディングス（HD）を約2100億円で買収することが分かった。国内人口減少で生命保険市場の先細りが見込まれる中、介護事業に本格参入し、収益源の多角化を図る。

これまで生保大手の買収は同業や海外の資産運用会社が中心で、異業種買収は異例。ニチイHDの株式を間接的に保有する米投資ファンドのベインキャピタルなどから、ほぼ全株式を取得する。金融庁の認可を前提に早期の買収完了を目指す。

背景には国内生保事業に対する危機感がある。主力の営業職員経由の販売は2023年4～9月、個人保険・個人年金保険の新規契約件数が前年同期と比べ約2割減少するなど陰りが見えている。

日本生命は新規事業として生保事業との相乗効果が見込める子育て支援や高齢化社会への対応を掲げており、今回の買収で具体化を急ぐ。

ニチイHDは介護、保育事業を手がけるニチイ学館や老人ホームを運営するニチイケアパレスを傘下に持つ。日本生命とは1999年から業務提携関係にあり、保険契約者に介護の相談サービスを提供するなど協力してきた。